

平成 28 年 1 月 15 日

和太鼓クラブ『ポインタ』の活動！

園長 山田 誠

五反野幼稚園では 27 年度に子ども用の和太鼓を購入し、5 月から和太鼓クラブ『ぼんた』をつくり、年長園児 28 名が活動を始めました。

和太鼓の活動をとおして、①友達と力を合わせて音楽をつくっていく楽しさを味わうこと、②困難を乗り越えて成就感を味わい自信をもたせていくこと、③幼児期大きく伸びるリズム感や調整力を育てることを目的としています。

5 月 11 日から活動を始め、7 月までは毎週 2 回基礎的な練習をしてきました。バチの持ち方や打ち方、体の使い方や基本リズムのとり方などです。夏休み明けから「まつり太鼓」の練習を始めました。この曲は、「ヤッサ、ヤッサ、ヤッサ、ヤッサ、ソレソレソーレ」など、元気のよいかけ声を掛け、体を弾ませながら演奏する曲で、子どもたちが喜んで取り組む曲でもあります。しかし、幼稚園児には難しいリズムも多く、小学校中学年ぐらいの児童にふさわしい曲です。

運動会当日は、半年の練習の成果が表れ、おかげ様で子どもたちが素晴らしい演奏をすることができ、大変好評のうちに終えることができました。これまでの保護者の皆様のご協力と応援ありがとうございました。

子どもたちの演奏をビデオに撮り、私が長年ご指導いただいている和太鼓のプロの先生に見ていただいたところ、「年長の子どもたちとは思えないような素晴らしいでき」と激賞してくださいました。その理由として、次の 5 点を挙げてくださいました。

- 幼児向きの簡単な楽譜ではなく、小学校中高学年向けの難しい楽譜で演奏していること。
- シャッフル（「らっこ」の三連音符をベースとしたリズム）は、幼稚園児はなかなかできないが、子どもたちみんなができていくこと。
- 小さい音から徐々に大きくするなど、クレッシェンドができていくこと。
- 「カッカドン、カッカドン、カッカドッカドッカドン」など、太鼓のわきを打つ打ち方もしっかりできていくこと。
- 幼児は右手・左手の使い方はばらばらになるが、そろっていたこと。特に、「らっこうんこ」の右手を上げるところなどよくできていたこと。

このような結果が出たことは、子どもたちが単に和太鼓の練習を一生懸命したことだけではないと思います。五反野幼稚園で年少の時から多くの歌を楽しく歌ってきたこと。年中から鍵盤ハーモニカの練習をして、リズム感を身に付けてきたこと。広い園庭で元気よく駆け回り、体力が向上してきていることなど、これまで幼稚園で培ってきた総合力のためと思われる。

さらに、ご家庭でお子さんたちが枕をたたいたり、テーブルをたたいたり、お父さんの肩をたたいたり、お風呂で水面をたたいたりして一生懸命練習してきた努力と、ご家庭の励ましがあつたためと思います。本当にありがとうございました。お遊戯会前は半月余り練習がお休みになりますが、お遊戯会終了後再開して年度末には保護者の皆様対象の簡単な発表会をする予定です。どうぞご期待ください。

運動会終了後、保護者の皆様からお子さんの姿について温かいお言葉をいただきました。いくつか（部分）をご紹介します。

* 運動会が近づくにつれ、家でも得意顔で一生懸命練習していました。前日には緊張しすぎて下唇をかみしめすぎて赤くなっており、夜中何回も目を覚ました。でも本人は「ポインタ見てね」と嬉しそうに言っていました。当日は本当に素晴らしい太鼓でした！今まで見たことないくらい真剣な顔で、一生懸命たたいている姿を見て感動がすごかったです。この幼稚園に入れてよかったと本当に思いました。ありがとうございました。そして、素晴らしい演奏が終わった後

の子どもたちの笑顔がまた素晴らしくかがやいていました。

*和太鼓の練習楽しみにしていました。毎朝「今日はたいこある？」と確認してきました。そして練習がある日は、「水筒にお水いっぱい入れてね」と嬉しそうにいつも言っていました。ただ、家での練習は、あまり上手にできませんでした。私がかかっていないので、「ママ見てて、まちがえたら教えて」と言われても、あっているのか違っているのかの判断が出来ずにいるとやる気をなくしてしまいました。運動会での演奏は、みんな上手ですばらしかったです。

*当日の演奏はとても素晴らしかったです。特に皆で太鼓をたたいた時の音の大きさと迫力に驚きました。幼稚園児でもあんなに力強い音が出せるものなのですね。とても感動しました。またきちんと腰を使って打っている姿や待っている際の姿勢がとても良かったです。家でも練習している姿は見ていましたが、本物の太鼓を前にして演奏している姿の方がやはりピシッとしていて素敵でした。たくさんご指導いただきありがとうございました。

*運動会では見事な演奏でした。ばちを落とすのではないかとひやひやしながらも楽しめました。以前、写真注文の折、練習を拝見しました。演奏だけでなく、太鼓に向かうときの心構えも子どもたちに教えてくださっているよう感じました。感謝しております。子どもに少しずつ自信が積み重ねられているように思われます。

上記以外に、「ねじり鉢巻きを付けたりや半被を着た方が盛り上がる」「演奏終了後の太鼓片付けのお手伝いをしたい」「太鼓をやりたい子どもが誰でも入れるクラブにしたい」などのご意見(要旨)もいただきました。参考にさせていただきます。ありがとうございました。

3学期に入り、2月29日の最終発表会に向けて子どもたちとともに一生懸命練習しております。発表会では、「まつり太鼓」の「二部に分かれた合奏バージョン」と、新たに「清流登り打ち」を演奏する予定です。ご期待ください。

